

## 「第 1 回しまね環境フェスティバル in 江津」を開催 島根全県から 300 名以上の来場者

「第 1 回しまね環境フェスティバル」が 10 月 14 日に島根県江津市のパレットごうつで開催された。U-ネット理事・執行委員の錦織文子さん、島根県の 3 人の世話人（百田百合子さん、村上幸子さん、周藤安治）、及び、県内各地域で EM 活動を実践している人々で結成した『しまね環境フェスティバル実行委員会』の主催で、江津市、水環境再生山陰ネットワーク会議、石見ケーブルビジョン、U-ネットが後援した。

昨年開催された「善循環の輪 in 雲南市」で反響が大きかった鳥獣対策をメインプログラムとし、雲南市が指定した実証実験地での経過報告を含め、県下全体で大きな被害が発生している鳥獣害対策の事例発表が行われた。また、県内の EM 活動状況と EM を活用する上での基礎的な講座も開催され、来場者の関心をひいた。

### 第 1 回しまね環境フェスティバルのプログラム概要

- ① 鳥獣害対策は、6 件(出雲市 3 件、雲南市・浜田市・吉賀町各 1 件)の実施内容と結果報告を兼ねた講習会を開催。
- ② 河川浄化は、清流日本一の河川に復活した高津川の住民活動と「江の川を清流日本一にする会」の活動をパネルで展示。
- ③ 第 27 回地球環境大賞・奨励賞\*を受賞した、出雲西高校の活動内容のパネル展示。（\*主催：フジサンケイグループ、後援：経済産業省・環境省・文部科学省・国土交通省・農林水産省）
- ④ 米のとぎ汁発酵液の作り方、ぼかし肥料の作り方と使い方、ぼかし II 型の作り方と使い方、EM 廃食油石鹸の作り方と使い方、プリン石鹸の作り方と使い方を来場者に実演
- ⑤ 無煙炭化器の展示と説明、EM 商品の説明と販売、EM 栽培農産物の販売とお茶席の設置

フェスティバルの開始は午前 10 時からであったが、来場者は時間前から興味のあるブロックの見学を開始し、来場者のほぼ全員がイベント終了までの間に全てのブロックを見学した。

実演体験ブロックは常にたくさんの来場者で賑わい、人々が鳥獣対策や河川浄化に大変関心があるということが分かった。

13 時から 14 時 30 分の予定で開催した 6 件の鳥獣害対策講演会には 50 名以上の聴講者があり、質疑応答も活発に行われたため予定時間が 20 分程度オーバーした。イベント会場は島根県東端の安来市から西端の津和野町まで、全県から 300 名以上の来場者で賑わい、成功裏に終了した。

今後、実行委員会のメンバーによる反省会を実施し、2019 年には島根県鹿足郡吉田町で開催する第 2 回目の同イベント、更には 2020 年に島根県雲南市で開催を予定している「近畿中国地区・善循環の集い in 雲南」の企画運営に反映させる。

【取材：周藤安治】



▲鳥獣対策講習会の講師の方々



▲鳥獣対策を講演する理事の錦織文子さん



▲鳥獣対策を講演する世話人の村上幸子さん



▲真剣に講演を聴く受講者（窓側は取材の CATV 局）



▲EM 活用講座を興味深く聴く来場者